



NPO 法人いわて森林再生研究会へ

「グリーン基金」を贈呈

- ◆ 平成27年3月10日午後3時
- ◆ 岩手県公会堂（盛岡市）

平成26年度日本代協「グリーン基金」の贈呈式が、3月10日県公会堂で行われました。贈呈式には、鈴木会長、遠藤副会長、野中専務理事、小笠原 CSR 委員長が出席。基金10万円を贈呈しました。

鈴木会長が、基金の趣旨を述べ、目録をいわて森林再生研究会の斎藤会長に手渡しました。斎藤会長は、「手つかずで、荒れていた山が今見直されている。今後の活動に役立てたい」と謝意を述べました。同会への贈呈は今回で3回目となります。

【2015.3.12 盛岡タイムス】 記事写真 鈴木会長(中央)と小笠原 CSR 委員長(左)

環境保全に支援

県損害保険代理業協会（鈴木孝会長）は10日、盛岡市のNPO法人いわて森林再生研究会（斉藤文男代表）に、全国協会のグリーン基金を贈呈した。同日は盛岡市内丸の県公会堂で贈呈式があり、同協会の鈴木会長、野中専務理事が斉藤代表に手渡した。

鈴木会長は「グリーン基金の寄付は3年目で、森林再生研究会に寄付し、グリーン基金

でもっと大きく活動できるよう願う」とあいさつ。斉藤代表に目録を手渡した。斉藤代表は「岩手の山が変わり始めている時代。地方消滅や里山資本主義などが論じられる時代、大きな木質バイオマスなどで山が変わっている。ありがたい」と感謝し、役立てる考え。

斉藤代表（右）に目録を手渡す鈴木会長

ボランティア活動を通じ森林の荒廃をくいとめ、山の環境とその恵みを守り育てます。（会のHPから）